

ウェルビーイングの実現に向けた研修会

～子供も自分も大切にする保育～

開催要項

趣旨

県内全ての子供のウェルビーイングを目指すため、講師による「包括的性教育」(*)の講義を手がかりに、「ウェルビーイング」の視点に立って自園・所の教育・保育を振り返るとともに、乳幼児期における教育・保育の中で具体的にどうすればよいのかを考え、実践しようとする保育者の育成を図ります。

※「包括的性教育」とは、ユネスコの「国際セクシャリティ教育ガイダンス」に記されている性教育の国際的な指針であり、身体のしくみだけでなく、人間関係、性の多様性、ジェンダー平等、幸福など幅広いテーマを含む教育です。

主催

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

対象者

- 幼稚園、保育所、認定こども園等の施設長・教諭・保育士等
- 特別支援学校幼稚部の教職員
- 幼稚園教諭、保育士養成機関関係者
- 行政担当者

日時

令和6年7月5日(金)
13時20分～15時40分(受付13時00分～)

開催方法

オンライン(ウェブ会議システム「Zoom」利用)

日程・内容

時間	内容
13:00～13:20	受付、オンライン接続
13:20～13:30	開会行事
13:30～15:30	【講義】 「包括的性教育から考えるウェルビーイング」 <講師> 埼玉大学 ダイバーシティ推進センター 准教授 渡辺 大輔 氏
15:30～15:40	閉会行事

講師のプロフィール

埼玉大学ダイバーシティ推進センター准教授。博士(教育学)。
専門はセクシュアリティ教育。小中高の先生方と一緒に包括的性教育の授業づくりに取り組むほか、教員研修や講演、執筆活動を行う。
一般社団法人“人間と性”教育研究協議会幹事。ユネスコ『国際セクシュアリティ教育ガイダンス【改訂版】』(明石書店)の共訳、『いろいろな性、いろいろな生きかた』(全3巻、ポプラ社)の監修を務めるほか、『性の多様性ってなんだろう?』(平凡社)など著書も多数。



撮影/清水亮一

申込み方法

所属長の許可を得た上で、パソコン、タブレット又はスマートフォン等を使用し、(1)もしくは(2)の方法で申し込んでください。

(1)下記の申込フォーム(二次元コード)で申し込む方法
画面の手順に従って申し込む。



(2)「広島県電子申請システム」のホームページで申し込む方法

- ①次の「広島県電子申請システム」のホームページを開く。(「広島県電子申請システム」で検索)
https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=17659
- ②手続き名「ウェルビーイング」で検索する。
- ③「ウェルビーイングの実現に向けた研修会」をクリックする。
- ④画面の手順に従って申し込む。

※参加決定等について

申込完了後に電子申請システムで記入したアドレスに届く自動送信システムの「申込完了通知メール」をもって参加決定の通知とします。受信メールの確認をお願いします。

(3)申込期限

令和6年7月1日(月)まで

その他

○急遽、研修の開催が困難となった場合は、次の広島県教育委員会・幼児教育のホームページでお知らせします。参加者への個別の連絡はしませんので、御留意ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/youji-index.html>

○欠席される場合は、乳幼児教育支援センターまでお知らせください。

問い合わせ先

広島県教育委員会事務局学びの革新推進部
乳幼児教育支援センター(担当者 表(おもて))
電話:(082)513-4978
E-Mail:kyoyoujic@pref.hiroshima.lg.jp

